

トルクコントロール 取扱説明書

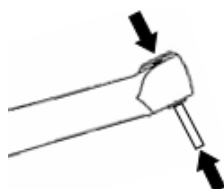
届出番号：13B1X00133Z00028

- 対応シャंक径：直径 2.35mm-Type 1
- 選択可能なトルク値：10,15,20,25,30,32,35Ncm
- インプラント用のインスツルメントは附属しておりません。

1.使用方法

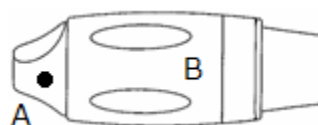
1.1 インスツルメントのアッセンブリー

- ①ヘッドにシャंकを回しながら挿入し、“カチッ”と音が聞こえる位置にセッットします。
- ②インスツルメントを軽く引っ張り、正しく取付けられていることを確認します。
- ③外す場合は、ヘッドのプッシュボタンを押しながら引き抜いてください。



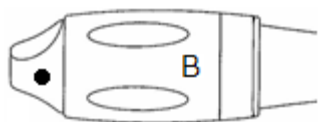
1.2 トルクの選択

- ①シリンダー（図中 B）を把持し、セクターレバー（図中 A）を回し、希望のトルク値に●マークを合わせます。
- ②トルク値の選択は、ご使用するインプラントメーカーの推奨値を参考にしてください。



1.3 スクリューの締め付けと緩め方

- ①片方の手でトルクコントロールのコントラアングル部を把持し、シリンダー（図中 B）を回します。クラッチが切れ“カチッ”と音が聞こえると選択したトルク値が得られたことを示します。時計回りに回すと、ネジの締結。反時計回りに回すと、ネジを緩めることができます。



ご使用に関して

- 本体表面のみ清掃できます。消毒液には浸漬させないでください。
- 滅菌する時は、水や消毒液をすべて除去するように注意してください。
- 135℃で 20 分間オートクレーブできます。オートクレーブには滅菌用バッグを使用してください。
- トルクコントロールは患者ごとに必ず清掃及び滅菌を行ってください。
- インスツルメントの交換時は、シャंकがコントラアングルのヘッドに正しく取り付けられているか必ず確認してください。
- トルクコントロールのトルク値の精度を保つため、2,000 回使用または 2 年ごと（どちらか早いほう）にメーカー点検をすることをお勧めします（有料、期間がかかります）。また、トルク値に不具合がある場合も調整のためご返送ください。
- 保証期間（1 年）外は有料となります。

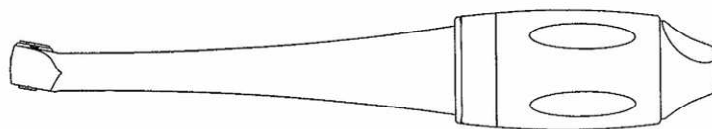


締め付けトルク（例）

| スクリュー種類 | トルク Ncm | | | | | | |
|----------------------------|---------|----|----|----|----|----|----|
| | 10 | 15 | 20 | 25 | 30 | 32 | 35 |
| カバースクリュー-M2 | ○ | | | | | | |
| ヒーリングスクリュー-M2 | ○ | ○ | ○ | | | | |
| 補綴用スクリュー-M2(ゴールド、チタニウム) | | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ |
| トランスジジバルリングM2(ゴールド、チタニウム) | | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ |
| 補綴用スクリュー M1.4 (ゴールド、チタニウム) | ○ | | | | | | |

※インプラントに上部構造を装着する際、スクリューに適切なプリロードを与えることが必要です。

※実際にトルクを選択する場合には、ご使用になるインプラントメーカーの推奨値に従ってください。



2.トルクコントロールお手入れの手順

2.1 清掃

- 術後すぐに水や消毒液を用いて表面をクリーニングしてください。汚れ等が付着している場合は、ブラシ等を用いて汚れを落としてください。
- 消毒液には浸漬させないでください。
- 超音波洗浄は行わないでください。
- 内部に水が入らないようにしてください。
- 流水下での使用不可。
- 血液などの汚れは、蛋白質を分解する中性もしくは弱アルカリ性タイプの洗剤を使用してください。

2.2 注油

※滅菌に先立ち、スプレー式のもので内部に潤滑油を注入します。

①コントラ用潤滑油スプレーのノズルに、スプレーに附属している小穴用のチップノズルを取り付けます。ホコリの出にくい布などでヘッドを覆い、オイルの飛散を防いでください。

②写真のようにチップノズルをトルクコントロールのセクターレバーの穴に挿入しヘッド部からオイルが抜けるまで注油し、さらに1～2秒を目安に注油し続けてください。



トルクコントロールをノズルに押しつけるようにします。

注油に関して



- ヘッド部からでてきたオイルが汚れている場合は、きれいなオイルが出てくるまで、注油、拭き取りを繰り返してください。オイルがトルクコントロール全体に塗布され洗浄と潤滑剤の役目をします。

滅菌に関して

- 滅菌する時には、水や消毒液を全て除去するように注意してください。
- 滅菌バッグに入れて 135℃で 20 分間滅菌してください。
- 滅菌後は滅菌バックに入れたまま常温常湿にて保管してください。(ただし、保管期限は1ヶ月以内です。期限を過ぎた場合はお手入れの手順を最初から行ってください。)

製造販売元：株式会社吉田製作所

〒130-8516 東京都墨田区江東橋 1-3-6
TEL.03-3631-2204

発売元：クロスフィールド株式会社

〒130-8516 東京都墨田区江東橋 1-3-6
TEL.03-5625-3306

トルクコントロール取扱説明書 第2版 2016/01

不許複製